



～市民と響き合う議会～

八王子市議会だより

令和7年(2025年)
第2回定例会

No.279

令和7年(2025年)
8月1日発行

新たな構成で市議会がスタート!

物価高騰対応事業者支援
に関する補正予算も可決

「夜空の華」

(スリーボンズスタジアム八王子)

今号は、市内在住の **青木 貴司** さんの作品です。

📍スリーボンズスタジアム八王子 (富士森公園野球場)

緑豊かな富士森公園内にあり、少年野球から高校・大学そして社会人野球の場として全国から愛されている野球場です。富士森公園では、八王子の夏の風物詩である花火大会が開催され、約4,000発の花火が打ち上げられます。

なりました

令和7年第2回定例会の本会議では、正副議長をはじめ、各常任委員・議会運営委員の選任などの議会人事を決定しました。

2～7ページでは、市議会の構成の主な変更内容を掲載しています。

議長・副議長就任挨拶



美濃部 弥生
議長



岩田 祐樹
副議長

私どもはこのたび、議長並びに副議長の職に就任いたしました。この重責に身の引き締まる思いであり、市民の皆様のご期待に沿えるよう、誠心誠意取り組み、組んでいく決意を新たにしております。

これまで八王子市議会では、議会基本条例に基づき改革を進め、中学生を対象とした議会報告会や、デジタル化などを着実に進めてまいりました。

このたび、法に基づく協議等の場として、新たに「議会機能向上協議会」並びに「広報広聴協議会」を設置し、議会改革のための柔軟で建設的な議論をス

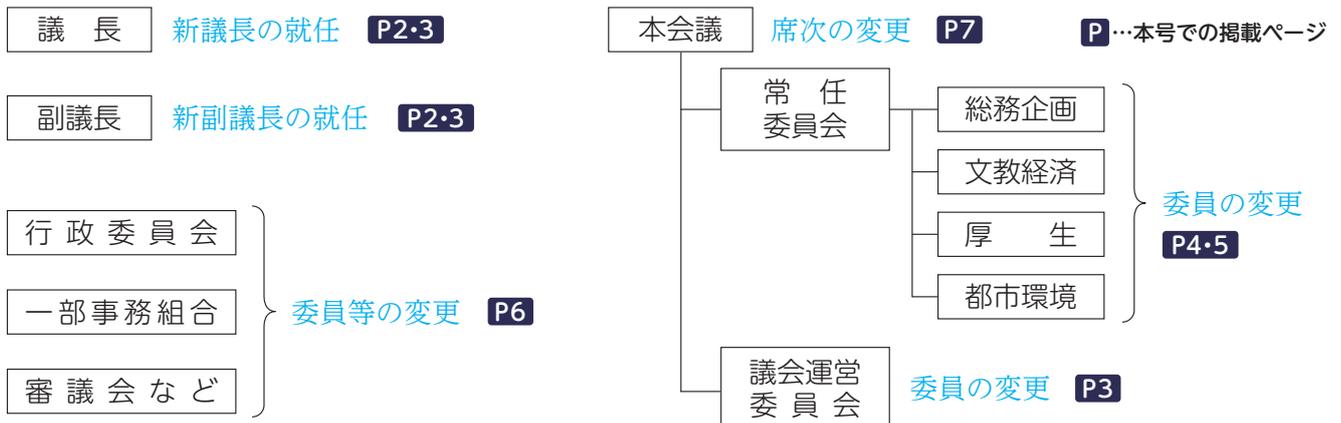
タートします。

近年は人口減少や頻発する自然災害、物価高騰など、私たちが取り巻く社会情勢の変化により、市政や議会に求められる役割は、複雑かつ多様化しております。

市民の皆様の負託に応え、次世代に誇れるまちづくりを実現するとともに、幅広い世代の皆様に住んでいくまちや市議会に対して、これまで以上に関心を持っていただけますよう、多様性を包含する強くしなやかな議会を目指してまいります。

今後とも、市議会に対する市民の皆様の一層のご理解とご協力を何卒お願い申し上げます。

市議会の構成の主な変更内容です



市議会
人事

市議会の構成が新しく

議長・副議長は選挙で選出します



所信表明会のようす

6月9日の本会議において、議長・副議長選挙を行った結果、第54代目の議長に美濃部弥生議員（八王子市議会公明党）を、副議長に岩田祐樹議員（自民党新政会）を選出しました。

選挙に先立ち、議長・副議長の選出過程の透明化を図り、市民の皆さまにわかりやすく開かれた議会運営を行うため、所信表明会を開催しました。



所信表明の発言内容はこちら⇒



選挙のようす

選挙の結果

副議長					議長				
当選					当選				
岩田	石井	小林	金子	玉正	美濃部	鈴木	安藤	金子	玉正
祐樹	宏和	裕恵	亜希子	彩加	弥生	勇次	修三	亜希子	彩加
議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員
26	5	5	1	1	26	5	5	1	1
票	票	票	票	票	票	票	票	票	票

6月24日現在

議会運営委員会
(定数13人以内、現員12人)

<所管事項>

- ☆議会の運営
- ☆議会の会議規則・委員会に関する条例等
- ☆議長の諮問(議会だよりも所管しています)



- | | | | | | |
|-------|------|------|-------|-------|------|
| 長谷川順子 | 森重博正 | 森喜彦 | 望月翔平 | 金子亜希子 | 浜野正太 |
| (後列) | | | | | |
| 市川克宏 | 渡口禎 | 中島正寿 | ○小林秀司 | ○吉本孝良 | 岸田功典 |
| (前列) | | | | | |



新しい市議会の構成

その1

◎は委員長 ○は副委員長

員 会

常任委員会は、地方自治法に基づいて条例で設置されており、市議会に常に置かれている委員会です。

本市議会では、四つの常任委員会を置き、議員はいずれかに所属することになっています。(議長は職務を行う都合上、委員を辞退しています。)



6月19日現在

◎は委員長 ○は副委員長

総務企画委員会

(定数10人、現員9人)

<主な所管事項>

総務、財政、市税、市民協働、広報、防災、防犯、選挙



望月 翔平 ◎
森 喜彦 ○
内田由香利 (後列)

船木 翔平 ○
渡口 禎 ○
村松 徹 ○
岩田 祐樹 (前列)

文教経済委員会

(定数10人、現員9人)

<主な所管事項>

学校教育、生涯学習、スポーツ、図書館、商工業、農業、観光



市川 克宏 ◎
小林 秀司 ○
九鬼ともみ (後列)

高橋 剛 ○
吉本 孝良 ○
古里幸太郎 ◎
石井 宏和 ◎
中島 正寿 ○
星野 直美 (前列)



所管事務調査って何？

本市議会では、議会改革の取り組みとして、市民意見の反映と政策立案機能強化のため、所管事務調査を行い、政策提案や提言を目指しています。

それぞれの委員会が、市民の暮らしにかかわる重要な課題について自主的に調査事項(テーマ)を設定し、活発な調査活動を行います。市民の声を大切にし、より良いまちづくりにつなげるための活動です。ぜひご注目ください。





新しい市議会の構成 その2 常任委



<主な所管事項>

高齢者・障害者・生活福祉、保健衛生、医療、保育、子育て

厚生委員会

(定数10人、現員10人)

長谷川順子	西室真希	日下部広志	山本貴士	玉正彩加	(後列)
鈴木玲央	○綿林夕夏	◎富永純子	五間浩	小林裕恵	(前列)



<主な所管事項>

都市計画、道路、交通、公園、河川、下水道、環境、資源循環

都市環境委員会

(定数10人、現員9人)

金子垂希子	岸田功典	久保井博美	森重博正	(後列)	
福安徹	○立川寛之	◎及川賢一	鈴木勇次	安藤修三	(前列)



新たに協議会を設置



議会を取り巻く社会情勢が大きく変化する中で、本市議会は議会改革を推進するための会議体のあり方について、検討を重ねてきました。

その結果、議会が直面するさまざまな課題に対し、柔軟性とスピード感を持った対応が可能となる協議等の場として、「議会機能向上協議会」「広報広聴協議会」を設置しました。今後さらに開かれた議会運営を目指し協議を進めていきます。

新しい市議会の構成 その3

行政委員会・一部事務組合・審議会など

行政委員会

複雑多岐にわたる行政事務の中で、特に公平・公正・中立の立場を必要とする領域や専門性の高い領域などの事務を、市長から独立した権限を持って執行する機関です。

一部事務組合

二つ以上の地方公共団体が、行政事務の一部を共同して広域的に行うことで、専門化・効率化が図られることから設ける組合です。

審議会など

市が内部部局のほかに、行政執行の前提として必要な審議・審査・調査などを行うために設置する附属機関などです。

6月26日現在

委員会等名		氏名
委員会 行政	監査委員	福安 徹 鈴木 勇次
	農業委員会	鈴木 玲央 村松 徹 小林 裕恵
一部事務組合	東京都十一市競輪事業組合議会	吉本 孝良 及川 賢一
	東京都六市競艇事業組合議会	吉本 孝良 及川 賢一
	南多摩斎場組合議会	森 喜彦 五間 浩
	東京たま広域資源循環組合議会	日下部広志
	多摩ニュータウン環境組合議会	渡口 禎 安藤 修三 星野 直美
審議会など	国民健康保険運営協議会	西室 真希 森 喜彦 望月 翔平 久保井博美
	表彰審査委員会	長谷川順子 浜野 正太 綿林 夕夏 古里幸太郎 日下部広志 玉正 彩加 小林 秀司
	住居表示審議会	山本 貴士 鈴木 玲央 村松 徹
	社会福祉審議会(議長、厚生委員長)	美濃部弥生 富永 純子
	都市計画審議会	浜野 正太 立川 寛之 西室 真希 森重 博正 金子亜希子 富永 純子 市川 克宏
	市営住宅管理審議会	川村奈緒美 市川 克宏 五間 浩
	奨学審議会	高橋 剛 岸田 功典 日下部広志 中島 正寿 小林 裕恵 石井 宏和 星野 直美
	青少年問題協議会 (議長、文教経済委員長、厚生委員長)	美濃部弥生 石井 宏和 富永 純子
	農業振興地域整備推進協議会 (農業委員会委員)	鈴木 玲央 村松 徹 小林 裕恵
	保健所運営会議	内田由香利 九鬼ともみ 古里幸太郎 山本 貴士 村松 徹
	交通安全対策協議会 (議長、都市環境委員長)	美濃部弥生 及川 賢一
	学園都市文化ふれあい財団 諮問委員会	高橋 剛 船木 翔平 渡口 禎 小林 秀司
	まちづくり公社諮問委員会	内田由香利 玉正 彩加 安藤 修三 福安 徹 五間 浩

会派の結成状況

6月9日現在
★印は代表者

自民党新政会 (11人)

★鈴木 玲央	長谷川 順子	内田 由香利	立川 寛之
西室 真希	岸田 功典	川村 奈緒美	岩田 祐樹
吉本 孝良	福安 徹	小林 秀司	

八王子市議会公明党 (10人)

★村松 徹	美濃部 弥生	古里 幸太郎	森重 博正
日下部 広志	久保井 博美	富永 純子	渡口 禎
中島 正寿	五間 浩		

日本共産党八王子市議会議員団 (5人)

★鈴木 勇次	綿林 夕夏	望月 翔平	市川 克宏
石井 宏和			

立憲民主・市民の会 (5人)

★安藤 修三	浜野 正太	九鬼 ともみ	森 喜彦
小林 裕恵			

諸派 (7人) ※会派に所属しない議員

高橋 剛	船木 翔平	玉正 彩加	金子 亜希子
山本 貴士	及川 賢一	星野 直美	

本会議場の席次表

6月9日現在

市長・副市長・部長席

議長席

演壇等

教育長・部長席

(4階)

10 船木 翔平	9 高橋 剛	8 綿林 夕夏	7 九鬼 ともみ	6 浜野 正太	5 美濃部 弥生	4 (欠員)	3 (欠員)	2 内田 由香利	1 長谷川 順子
20 金子 亜希子	19 玉正 彩加	18 望月 翔平	17 森 喜彦	16 日下部 広志	15 森重 博正	14 古里 幸太郎	13 岸田 功典	12 西室 真希	11 立川 寛之
30 及川 賢一	29 山本 貴士	28 市川 克宏	27 安藤 修三	26 渡口 禎	25 富永 純子	24 久保井 博美	23 吉本 孝良	22 岩田 祐樹	21 川村 奈緒美
40 星野 直美	39 鈴木 勇次	38 石井 宏和	37 小林 裕恵	36 村松 徹	35 五間 浩	34 中島 正寿	33 小林 秀司	32 福安 徹	31 鈴木 玲央

傍聴席 (5階)

※表内の数字は議席番号

令和7年 第2回定例会

本会議

市長提出議案34件を可決

7年 第2回定例会は、6月9日に開会し、正副議長選挙を実施したほか、常任委員等を選任しました。また、議案を審議し、市長提出議案34件、議員提出議案1件を可決しました。可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した議案は次のとおりです。

●全議案の審議結果及び監査委員等の氏名は10ページへ

付託を省略した議案

■市税賦課徴収条例の一部改



正副議長や所属する常任委員会等、新たな構成で始まった第2回定例会本会議のようす

正の専決処分

■都市計画税条例の一部改正の専決処分

■国民健康保険条例の一部改正の専決処分

■指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

■障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

■指定障害者支援施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

■障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

■基準省令改正に伴い、人員配置基準等の規定を改正

■監査委員の選任(2件)

■農業委員会委員の任命(3件)

議員提出議案

議員提出議案は、条例1件を可決しました。

可決した条例

■市議会委員会条例の一部改正

市の執行体制の変更に伴い規定を整備

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案22件は、各委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 6月18日

■一般会計補正予算(第1号)

高齢者へのスマートフォン購入補助の経費を計上

問 デジタル技術活用推進のため、スマートフォン(スマホ)を初めて購入する高齢者へ費用を補助すること

だが、周知について聞きたい。本事業は秋頃から実施予定のため、開始の1カ月前には市ホームページや広報紙で周知したいと考えている。

答 スマホを購入後、使いこなせず手放すことがないよう、活用してもらうための取り組みは。

答 補助を受けるに当たり、購入店が実施する操作研修を受講してもらう。その後は、市のスマホの相談会等を利用してもらうことを考えている。

問 スマホの購入補助を入口として次に何をを目指すのか、今後の市のデジタル推進についての考えは。

答 今回の購入補助を通じてアンケート調査を実施し、調査結果をAI(人工知能)などのデジタル技術を活用して分析することを考えている。また、オンライン申請など、市民がより身近にデジタル技術を活用できる仕組みをつくっていききたい。

結果 可決すべきものと決定

■市民集会所条例等の一部改正

施設の利用料金の新たな支払い方法を規定

問 本改正により新たな支払い方法としてオンライン決済を加えるとのことだが、オンライン決済で利用料金を事前に支払った後にキャンセルした場合の対応は。

答 利用者の都合でキャンセルした場合は返金不可となる。そのため、決済を行うシステム画面にメッセージを表示し、注意喚起を行っていき

たいと考えている。
結果 可決すべきものと決定

■消防自動車の取得

消防団に配備する消防自動車11台を購入

問 消防団が遠くに出勤する際、カーナビ※があるのと良いと考えるが、購入する車両には付いているのか。

答 災害時にはメールで地図の位置情報を提供するほか、スマホの活用も可能なため、搭載しないこととしている。

問 消防自動車の購入は、今後の消防団の再編に向けた計画を踏まえて検討する必要があると考えるがどうか。

答 今年度中には検討会を立ち上げ、消防団の再編等について取り組んでいく。

結果 可決すべきものと決定



地域防災の要となって活動する消防団の消防自動車

※カーナビゲーションシステムの略で、自動車の現在位置と進行方向を画面上の地図に表示する装置

文教経済委員会

開催日 6月18日

- 一般会計補正予算(第1号)
- 一般会計補正予算(第2号)

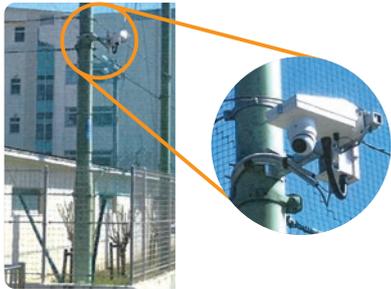
通学路の防犯カメラの更新
工費を増額

問 通学路に設置している防犯カメラについて、都補助を活用し更新を行うとのことだが、設置による効果は。

答 犯罪の未然防止により、子どもたちの登下校時の安全・安心を支えられることや、犯罪を早期に解決し、地域の治安維持を図る効果がある。

問 防犯カメラが正常に機能することが重要と考える。どのように維持管理を行っているのか。

答 防犯カメラの保守点検を事業者へ委託し、維持管理



通学路に設置している防犯カメラを更新し、さらなる安全対策の強化へ

に努めている。また、カメラが正常に作動しているかを確認できるランプが付いていることから、市職員が学校訪問時に確認するほか、通学路を巡回するスクールガード・リーダーも確認を行っている。

経営改善に取り組み中小事業者を支援する経費を計上

問 GX※1・DX※2等の推進により経営改善に取り組み事業者に対し、相談員を派遣し伴走支援を行うとのことである。GXやDXを推進することで、どのように経営改善につながるかと考えているのか。

答 GXを進めることで機械の買い換え等により電気・ガス料金等の経費を削減できると考えている。また、DXを進めることにより、人件費等の経費を削減でき、事業者の経営改善につながると見込んでいる。

問 事業者ごとに求める支援は異なることから、事業者に寄り添い支援する相談員の派遣が必要ではないか。

答 相談員の得意分野等も踏まえながら、相談員が所属する協会等と調整を行い、事業者に合わせて支援を行っていく。

結果 可決すべきものと決定

厚生委員会

開催日 6月19日

- 一般会計補正予算(第1号)

民生・児童委員の活動用デジタル機器購入費を計上

問 5年2月に、都が民生委員・児童委員に貸与したノートパソコンは、利用期間終了に伴い回収されるため、今は市が購入し貸与することである。このノートパソコンはどのように活用されているのか。

答 特に活用されているのは、活動記録の提出である。市独自のアプリを導入したことにより、活動記録を作成・提出できるようにするため、数値的な成果として、資料のペーパーレス化や作業時間削減につながった。今後は、オンライン会議のさらなる活用等も考えている。

問 機器の購入に当たり、どのような仕様を考えているのか聞きたい。

答 現在の機種と基本的な操作性が変わらないことに重点を置くことを考えている。また、持ち運びに適した、軽量のノートパソコンを選定する予定である。

結果 可決すべきものと決定



民生・児童委員の負担軽減等を図るためノートパソコンを活用(現在の機種)

■家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正

■家庭的保育事業者等が確保する連携施設の規定を変更

問 家庭的保育事業者等と連携する保育所等の施設確保が地方により困難な状況を踏まえ、国は基準省令等を改正し、市長が認めた場合等は連携施設の確保を不要とした。市はこれに従い、条例を改正することだが、本市はすべての事業者が連携施設を確保できていることから、現時

点で規制緩和の必要はないのではないかと。

答 条例を改正しても、連携施設の確保には、引き続き取り組んでいきたいと考えている。

問 連携施設として確保している施設が、今後事情により連携協力できなくなった場合の対策は。

答 公立保育園が、連携施設としての役割を担ってほしい。

結果 可決すべきものと決定



都市環境委員会

開催日 6月19日

- 市道路線の認定及び廃止

新しい市道の工事完了に伴い路線を廃止し一部を認定

問 新しい市道と今までの市道の重なる部分について、一度路線を廃止し、新たに認定することだが、認定されない部分は生じないのか。

答 すべて新しい市道の認定に含まれている。

結果 可決すべきものと決定

※1グリーン・トランスフォーメーション。化石燃料中心の産業・社会構造から再生可能エネルギー中心の構造へ転換すること
 ※2デジタル・トランスフォーメーション。情報通信技術の浸透により、人々の生活があらゆる面でより良い方向に変化すること

令和7年(2025年) 第2回定例会 議案の審議結果一覧			会派の賛否					結果	
			自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派		
市長提出議案 34件			付託委員会	11人	9人*	5人	5人	7人	
専決処分 (主な内容)	市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分 (法改正に伴い、固定資産税の減額措置を改正)		—	○	○	○	○	○	承認
	都市計画税条例の一部改正の専決処分 (法改正に伴い、条例で引用する条項を改正)			○	○	×	○	○5×2	
	国民健康保険条例の一部改正の専決処分 (法改正に伴い、保険税の基礎課税額等の限度額を引き上げ)			○	○	×	○	○5×2	
人事	監査委員の選任(福安徹氏)		—	○10除1	○	○	○	○	同意
	監査委員の選任(鈴木勇次氏)			○	○	○4除1	○	○	
	農業委員会委員の任命(小林裕恵氏)			○	○	○	○4除1	○	
	農業委員会委員の任命(鈴木玲央氏)			○10除1	○	○	○	○	
	農業委員会委員の任命(村松徹氏)			○	○8除1	○	○	○	
補正予算	一般会計補正予算(第1号)		総・文・厚	○	○	○	○	○	可決
	一般会計補正予算(第2号)								
	借入金管理特別会計補正予算(第1号)		総	○	○	○	○	○	
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第1号)								
条例 (主な内容)	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正/障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正/指定障害者支援施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正/障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (基準省令改正に伴い、各施設の人員配置基準等の規定を改正)		—	○	○	○	○	○	可決
	組織条例の一部改正(市の執行体制の変更)								
	市税賦課徴収条例の一部改正 (法改正に伴い、インターネットを用いる公示送達方法の規定を追加)		総	○	○	○	○	○	可決
	市民集会所条例の一部改正/長房ふれあい館条例の一部改正 (施設の利用料金の支払い方法に、オンライン決済に関する規定を追加)								
	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正/特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正(基準省令改正に伴い、保育の内容に関する支援について連携協力の規定を改正)		厚	○	○	×	○	○	可決
	大横保健福祉センター条例の一部改正/東浅川保健福祉センター条例の一部改正 (施設の使用料の支払い方法に、オンライン決済に関する規定を追加)								
	生涯学習センター条例の一部改正/総合体育館条例の一部改正/体育館条例の一部改正/運動場条例の一部改正/都市公園条例の一部改正 (施設の利用料金または使用料の支払い方法に、オンライン決済に関する規定を追加)		文	○	○	○	○	○	可決
消防自動車の取得									
契約	災害対策用車両の取得		総	○	○	○	○	○	可決
	損害賠償の和解								
その他	市道路線の認定		都	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定及び廃止								
議員提出議案 1件			付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派	結果
条例	市議会委員会条例の一部改正 (市の執行体制の変更に伴い、規定を整備)		—	○	○	○	○	○	可決

* 議長を除く

○：賛成 ×：反対 除：地方自治法により採決時に除斥(退席)

<会派名>

自民党：自民党新政会 公明党：八王子市議会公明党 共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会 諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>

総：総務企画委員会 文：文教経済委員会 厚：厚生委員会 都：都市環境委員会 一：付託せず

市政の



現状は 課題は 今後は

聞きました

一般質問

6月10日から3日間にわたり18人の議員が市政について一般質問を行いました。質問の中から関連した内容を取りまとめ、その要旨を掲載しています。

なお、議員ごとの質問の様子は、市議会ホームページで録画配信をご覧ください。



防犯

市民協働による

防犯対策で犯罪抑止を

問 安全・安心なまちづくりを推進するため、個人が普段の生活の中でジョギングや犬の散歩を行いながら防犯目線で地域を守る、ながらパトロールについて市はどのような考えを持っているのか。

答 地域の目が増えることは防犯上重要なことであり、日常生活の中で不審な行動等を発見・通報することで地域の防犯力が向上し、犯罪が起りにくいと考えられている。



問 市民協働による防犯対策推進の取り組みは。

答 現在、地域の防犯活動促進のため、防犯パトロール用品の貸し出しなどを行っている。また、地域における防犯活動や見守り活動に参加する市民を増やすため、ながらパトロールの事例周知や防犯

協会との連携など、市民協働による防犯活動のさらなる活性化に取り組んでいく。



防犯パトロールを行う地域団体に貸し出す腕章等のグッズ

市民サービス

戸籍法改正に伴う対応は

問 7年5月に戸籍法が改正され、戸籍の氏名に振り仮名を併記することが義務化された。市は8月中に確認通知を発送する予定とのことだが、通知作成における課題は。

答 通知に記載する振り仮名は、事務処理用の検索機能として便宜的に登録したもので、一部の小文字が大文字として表示されている。そのため、該当する約3万件のデータを修正し、受け取った市民が訂正届を提出する負担が生じないように対応した。

問 自動的に登録された振り仮名に誤りがあった場合、

1回に限り市への届出により変更できるとのことである。届出後に誤りがあった場合に、再度変更できるのか。

答 届出後に再度変更する場合は、家庭裁判所の許可が必要になる。

問 戸籍に振り仮名が記載されることで、今後の行政手続きにおいて期待される効果を知りたい。

答 行政のデジタル化の推進に効果がある。同じ漢字でもさまざまな字体があるため、データ入力・検索に時間を要していたが、今後は正確な検索が可能になり、誤りの防止につながる。また、マイナンバーカードや住民票の写しにも記載されるため、本人確認資料として金融機関での犯罪防止なども期待できる。



法務省の戸籍制度マスコットキャラクター「コセキツネ」

人事管理

カスタマー・

ハラスメント対策は

問 市職員に対するカスタマー・ハラスメント※防止に関する基本方針及び対応マニュアルが策定されたが、経緯について知りたい。

答 近年、カスタマー・ハラスメントが社会的な問題として広く認識される中、本市においても職員に対して迷惑行為を行う事例が発生したことから、職員の人格や尊厳を傷つけ職場環境に影響を及ぼすものとして、社会全体で防止を図るため策定した。



問 事業者等にも働き掛けが必要と考えるがどうか。

答 市ホームページで情報を掲載しているほか、市が実施している中小企業の新入社員向け研修でカスタマー・ハラスメントについても取り上げている。

※顧客等から就業者に対し、その業務に関して行われる著しい迷惑行為であって、就業環境を害するもの

一般質問は

質問方法

- 次の3通りから議員が選択します。
- ① 一括質問方式（演壇で行い、3回まで可能）
 - ② 一問一答方式（発言席で行い、回数制限なし）
 - ③ 1回目は演壇で一括質問、2回目以降は一問一答方式



議長席前の演壇で行う一般質問（一括質問方式）

観光

さらなる観光振興は

問 観光の視点において、サービス等によって得られる体験等に価値を見出す「コト消費」や、その日・その場所・その時間にしか体験できない「トキ消費」に重点を置いた戦略が必要ではないか。

答 歴史や産業等の多彩な資源を最大限に活用するため、誰にどんな体験を届けるかを明確化し、より魅力的で価値のあるコンテンツづくりに取り組んでいる。今後も、観光地としての競争力強化のため、本市でしか味わえない体験型コンテンツ充実に向けていく。



問 5月に政府系国際会議が市内で開催されたことは、画期的と考える。MICE※誘致の観点から、本市にとつてどのような効果があるのか。

答 政府系国際会議が初めて開催されたことは、大きな実績であり、今後のMICE推進に寄与するものと考えている。



市内企業への視察や日本遺産である高尾山での体験等で、本市の魅力を発信

問 MICEを含めた観光振興に向けて、市が自主性をもち、力強く推進してもらいたいどうか。

答 歴史や伝統工芸等、地域が誇る資源を市民とともに磨き上げ、発信していくことが重要と考えている。幅広い業種での経済効果が期待できるMICE誘致や、都内唯一の日本遺産等の強みを最大限にいかした文化・産業観光の取り組みなど、さまざまな観点から施策を力強く推進し、さらなるにぎわいの創出につなげていく。

生涯学習スポーツ

自習スペース等の提供は

問 中高生世代の中には、勉強や読書に集中できる場所等を求める声もあるが、本市の取り組みを聞きたい。

答 生涯学習センターでは、予約の入っていない学習室を有効活用し、夏休みなどの休業期間等に自習スペースとして開放している。また、一部の図書館にも開館中に利用できる自習スペースを設けており、両施設とも多くの方が利用していることから、ニーズの高さを認識している。



問 子どもたちの自ら学ぶ意欲を応援し、居場所を確保する観点からも、調べ物を行える図書館には、充実した自習スペース設置の検討も必要と考える。施設の老朽化等の対応を含め、今後の図書館のあり方は。

答 7年度から検討会を設置し、今後の方向性の検討を始めている。市民の読書環境



施設の老朽化や市民ニーズの対応を含めた、今後の方向性を検討する図書館

の充実と生涯学習の基盤づくりに向け、自習スペースを含む居場所機能等の新しい視点も加え、検討を進めていく。
eスポーツを通じたまちづくりを

問 主に対戦型のコンピュータゲームを競技として行うeスポーツを通して、子どもから大人まで活力ある共生社会を実現していく、eスポーツのまち八王子を目指してもらいたいどうか。

答 eスポーツは、障害の有無や年齢にかかわらず、互いに多様性を受け入れ、誰もが親しむことができるスポーツとして、人気の高まりを認識している。事業者をはじめ、福祉や教育等の関係所管とも横断的に連携し、eスポーツの効果や有効性を市民に周知していきたいと考えている。

※ MICE（マイス）＝ Meeting（会議や研修等）、Incentive（視察等）、Convention（国際会議等）、Exhibition（展示会等）を総称した造語

本市議会の



今後は
課題は
現状は

質問内容（議案外の質問に限ります）

本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や将来の方針等への疑問や提案などです。

質問時間

答弁を含め、一人当たり60分以内です。

高齢者

認知症による行方不明者の早期発見に向けて

問

6年中に警察に届出のあった認知症による行方不明者数は、前年よりも減少したが、依然として高い水準で推移している。行方不明者の早期発見に向けた市の取り組みを聞きたい。

答

行方不明になる可能性がある高齢者などを対象に、探索機器を貸与している。家族が位置情報を確認できるため、安心して暮らせる手段の一つと考えている。



靴などに取り付け、位置情報を確認できる探索機器貸与サービス

問

搜索支援のスマホアプリである「みまもりあいアプリ」は、登録者が協力者となり、認知症の高齢者をはじめ

とする行方不明者の情報を家族から受信できるため、地域力のある本市の特性をいかした搜索ができるものと考え、本アプリの登録者を、さらに増やすための周知方法は。



答

認知症関連の普及啓発イベント参加者や、認知症高齢者ネットワーク会議等を通じてアプリを周知している。また、搜索に協力する活動だけではなく、地域での見守りが当たり前になることを目指し、普及啓発を図っていく。

問

高齢者ポランティア・ポイント制度の存続を

ポランティアを行うとポイントが付与され、買い物券と交換できる高齢者ポランティア・ポイント制度を7年度末で終了し、八王子てくてくポイント（てくポ）への移行を市は進めている。この制度が無くなることを惜しむ方もいるため、存続できないか。

答

どちらのポイント制度も、介護予防を目的とした取り

組みである。てくポは、日々の歩数や脳トレ、イベント参加等でもポイントが付与され、より多くの方に、さらなる介護予防につながる働き掛けができることから、高齢者ポランティア・ポイント制度を展的に存続できるものと考えている。

高齢者が安心して過ごせるまちに向けて

問

高齢者が安心して過ごせるまちにするためにも、さらなる支援体制の強化が必要と考えるがどうか。

答

デジタル技術を活用した科学的根拠に基づく健康づくりと、地域での支え合いなどの施策を推進し、誰もがいきいきと安心して年を重ねることができるよう仕組みづくりを進めている。引き続き、必要なサービスが提供できる環境づくりに取り組んでいく。

健康・医療

マイナ保険証

利用への対応は

問

マイナンバーカードと健康保険証を一体化した、マイナ保険証利用によるトラブル

答

電子証明書の有効期限が切れても、3カ月間はマイナ保険証を有効に利用できる。また、無効になる前に資格確認書を送付するため、引き続き国民健康保険は利用できる。



マイナ保険証を所有していない方や、期限切れの場合に送付される資格確認書

問

マイナ保険証保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を送付する自治体もある。市民の安全・安心につながる取り組みを推進する本市でも、一斉送付すべきではないか。

答

法令上、一斉送付は想定されていない。加入者及び市内医療機関等に支障や混乱が生じないよう、関係法令等に基づき適切に対応していく。

※正副議長と議会運営委員長は、慣例で、一般質問を行わないこととしております。

一 般 質 問 を 行 っ た 議 員 で す (発 言 順)

質問者の発言の
題目はこちら↓



6月10日	小林秀司	富永純子	日下部広志	古里幸太郎	玉正彩加	市川克宏	6月11日	綿林夕夏	立川寛之	望月翔平	石井宏和	山本貴士	金子亜希子	6月12日	長谷川順子	森喜彦	船木翔平	及川賢一	星野直美	浜野正太
-------	------	------	-------	-------	------	------	-------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-----	------	------	------	------

まちづくり

緑を感じられる
南大沢駅前へと整備を

地域公共交通の
課題解決は

交通

問 8年に開業予定と発表されている北部地域での大型商業施設(イオン)開業について、地域貢献の観点から期待される効果は。

答 生活の利便性向上による周辺地域の活性化のほか、雇用創出、市の魅力発信など、さまざまな効果が期待される。

問 高齢者サロンとしての活用など、施設の公共的な活用は検討しているのか。

答 どのような連携ができるか、事業者と協議を進めている。

問 イオン開業を契機とした北部地域のまちづくりへの市の考えを聞きたい。

答 イオン開業を一つの通過点と捉え、地域の交流に資する地域拠点と、流通を担う産業拠点の形成を進め、次世代に継承できるまちになるよう取り組んでいきたい。



問 南大沢駅前には緑が少なく感じる。植栽による景観形成を行えないか。

答 駅前には大通りや線路をまたぐ橋の形式になっているため緑化には課題があるが、今年度開始する駅前公共空間高質化事業では、駅前の緑化のあり方を含めた基本構想を策定していきたい。

問 本事業の基本構想の策定に合わせて、市の景観計画を見直し、緑の管理の方向性を示す必要があると考えるがどうか。

答 緑などの景観資源をいかにした景観形成の視点の強化が必要と考えている。本事業でも、景観計画の見直しの方向性を見据え、景観資源をいかにした取り組みを進めていく。



緑をいかした南大沢駅周辺環境の整備で、魅力あふれるまちづくりを

問 路線バスの減便や廃止の要因の一つである、バスの運転手不足の解消に向けた支援について、市の考えは。

答 運転手の負担軽減や、バスの運行効率化にも資するDX技術導入への支援等を検討している。

問 事業者の経営努力や運賃収入だけでは、持続可能な地域公共交通は実現できないと考える。そのため、路線バスをインフラとして位置付け、不採算でも支えることが必要ではないか。

答 路線バスは市民にとって重要な移動手段であり、生活を支える役割を担っていることと認識している。一方、インフラとして位置付けるには、安定的で継続的な財源確保が不可欠であり、すべての路線



問 路線バスの減便の影響から、バスに乗り遅れないよう市民が早くバス停に着いても、座るところがなく、立つて待つことがあると聞く。バス待ち環境の改善のため、屋根やベンチ設置の補助金の創設等を進めるべきと考えるがどうか。

答 バス待ち環境の改善は、利用者の快適性の向上のみならず、防災や福祉等の政策においても必要な取り組みと認識しており、さまざまな検討を行ってきた。引き続き、設置促進に向けて関係機関との協議を進めていきたい。



施設等へのアクセス確保だけでなく地域の持続可能性を支える基盤となる路線バス

議会活動レポート

市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。ここでは、各委員会がテーマを決め調査する所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

報調…所管事務調査の活動
…市からの報告に対する質問など

総務企画委員会

- 5/27 報 シティプロモーション基本戦略の策定、芸術文化会館（いちようホール）のリニューアルオープンなど
- 6/18 調 所管事務調査のテーマ設定について協議



文教経済委員会

- 5/27 報 八王子駅南口集いの拠点管理・運営事業に関する条例素案（骨子）、小・中・義務教育学校特別支援学級使用教科用図書の採択事務
- 6/18 調 所管事務調査のテーマ設定について協議



厚生委員会

- 5/28 報 地方税法施行令の改正に伴う国民健康保険条例の一部改正、市立保育園の公私連携型保育所への移行
- 6/19 調 所管事務調査のテーマ設定について協議



都市環境委員会

- 5/28 報 八王子駅周辺地区での駐車場地域ルールへの導入とその基本的枠組み（素案）、八王子駅南口集いの拠点管理・運営事業に関する条例素案（骨子）など
- 6/19 調 所管事務調査のテーマ設定について協議



会議のようすはホームページでも発信

市議会では、市議会だより「ひびき」のほか、ホームページから本会議や各委員会のようすを発信しています。市議会でのどのようなことが議論されているか、ぜひご覧ください。

会議録検索



本会議や各委員会の発言を掲載した会議録は、発言者や会議名、キーワードから検索できます。また、紙媒体の会議録は、市立図書館等で閲覧できます。

会議録検索はこちら→



インターネット中継



本会議などの模様は、生中継するほか、会議終了後、おおむね7日後から録画中継をご覧いただけます。また、過去の映像も視聴できます。

インターネット中継はこちら→



次回の定例会の 主な予定

会議の予定は
こちら⇒ 

令和7年(2025年) **第3回定例会** 会期：9/2～10/8

日	月	火	水	木	金	土
	8/26	27	28	29	30	
	招集告示日			議会運営		
9/1	2 開会日 (議場コンサート) 議会運営	3	4	5	6	
← 本会議(ネット) (一般質問) →						
7/8	9 議会運営 本会議(ネット) 決算(ネット)	10 総務企画 文教経済	11 厚生 都市環境	12	13	
14/15	敬老の日	16 議会運営	17	18	19	20
21/22	23 秋分の日	24 本会議(ネット) (決算 代表質疑等)	25 決算(ネット) (総括質疑)	26 総務企画 文教経済	27	
28/29	30 10/1	2	3	4		
5/6	7	8 最終日 本会議(ネット) (決算等採決)				

- 会議(議会運営を除く)は、10時から開会します
- 定例会の開会中以外にも、会議を開催しています
- 問い合わせ：議事課
- ◎：委員会
- 決算◎：決算等審査特別委員会
- 分科会
- ◎：市議会ホームページで中継

表紙写真募集

八王子の魅力「ひびき」の
表紙に掲載しませんか

募集内容

市内の行事・風景・まちなみなど
〈秋・初冬〉をイメージした写真

締切

10月10日(金)

問い合わせ：庶務調査課

- ◆ 写真の縦・横は問いません
- ◆ できるだけ撮影場所がわかる写真をお願いします
- ◆ 掲載は11月15日発行の280号です



スマホでの撮影もOKです

応募方法は
こちら⇒ 

傍聴者からの声



傍聴でまちの未来を考える
最初の一步を

川合 幸子さん
(越野)

市議会の傍聴は、特別なことではなく、八王子のまちの現状を知り、市民の声がどのように届けられているのかを肌で感じられる貴重な機会だと思います。

私が傍聴した一般質問では、高齢者の移動支援や大型商業施設建設に関する質問があり、議員が地域住民の声を聞き、質問していると感じました。また、議員の質問によって、現状や課題を知ったことは新しい発見であり、住むまちの未来に関心を持つきっかけになりました。

傍聴は、まちの未来をみんなで考え、つくっていくための最初の一步になるのではないのでしょうか。

次回の議場コンサート

- 日時** 9月2日(火)の本会議前
午前9時30分～9時50分
- 受付** 市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)

出演者募集

定例会の初日に
出演できる方を募集しています

- 対象** 市内在住・在勤・在学の個人や団体
- 内容** 歌唱や楽器の演奏



前回の出演 6月9日

Contrabajo Milonguero (コントラバホ・ミロンゲーロ)
(コントラバス/ボーカル)

問い合わせ：庶務調査課

募集情報はこちら↓



ひびき アンケート実施中

掲載内容について、ご意見をお聞かせください。市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。



こちらをスマホで読み込むと、簡単に回答できるよ。



省エネルギー対策を実施
市議会では、10月31日まで夏季の省エネルギー対策として、原則、会議等では、議員や職員がネクタイを着用しないこととしています。皆さまのご理解をお願いいたします。

会派の結成状況は7ページへ

市議会からのお知らせ

会派代表者の変更
6月9日付で「自民党新政会」の代表者が鈴木玲央議員になりました。